



## Amir Tsarfati

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」



美しいイスラエルのガリラヤから、シャローム！

火曜の大部分を、ゴラン高原に放棄されたシリアの地下壕で過ごしたと言ったら、あなたは信じますか？ 本当です！ 私は「イスラエルと大患難」というタイトルの新メッセージを撮影する素晴らしい一日に恵まれました。そのメッセージが仕上がって、皆さんに公開するのが待ち切れません。そしてこれを通して皆さんが「過去、現在、未来にわたる 私の国（イスラエル）と民（ユダヤ人）」について、聖書的な視点を備えられればと思います。あと数週間で初公開したいと思っていますので、しばらくお待ちください。

マイク牧師が ミニストリー関連の最新情報をお知らせする前に、私は自分が住む この中東地域で起きた重要な進展を幾つか、スピードを上げてお伝えしたいと思います。

### 中東情勢について

皆さんはおそらく、私がいつもイランについて話しているように思うでしょう。「イランがこれをして、あれをして・・・。」まあ、今はイランの武勇伝が続いていると言ってもいいでしょう。悲しいことに、米国は関与していますが、それは良い意味ではありません。新政権は“イランに対する「スナップバック」制裁を実施する”というトランプ政権の決定を公式に覆しました。スナップバック条項は、2015年イラン核合意の条項で、当事者（この場合は米国）は、イランが協定に違反したと判断する場合、2015年より前に課されていた“すべての制裁を再発動することができる”という条項です。マイク・ポンペオ前国務長官は、昨年これを発動しました。

驚いたことに、今週、IAEAとして知られる国連の原子力監視機関が イランに関する危険信号をいくつか明らかにしました。最初に、数年前ベンジャミン・ネタニヤフ首相が、イランは秘密裏に核開発基地を持っている事、また、イランはずっと核合意に違反して来たと聴衆に知らせ時、この男は恐らく本当の事を言っていたのだと、IAEAは気づきました。IAEAは2018年まで遡り、テヘランが公表して来なかった核開発がなされていたと思われる場所を、少なくとももう1つ発見したと、今週述べました。この施設は、ネタニヤフの演説で名が挙げられていました。ちなみに、複数の別の開発拠点も、数週間前に発見されています。

第二に、IAEAはイランの「濃縮ウラン」備蓄量が3000キログラム近くに達したことを明らかにしました。核合意で定められた量の十倍です。驚くべきかな、この期に及んでもイランは原子力を「兵器化（軍事利用）するつもりはない」と言い張る 凶々しさを持っているのです。



## Amir Tsarfati

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」

さらにイランは、シリアに武器を密輸し続けています。その中で、イランは地下格納型の「ミサイル発射装置」を移送することに成功しました。匿名の情報筋によると、イスラエルの攻撃目標にならないよう地下壕に隠されているとのこと。使用する場合だけ、エレベーターのような昇降装置で地表に顔を出し、発射後はまた地下に潜ります。

テレグラム (Telegram) で私をフォローしている方は、先週イラクで起きた“3度に及ぶロケット攻撃”についての投稿を聞いておられるはずですね。これもイランが原因です。イランにはハマス、ヒズボラ、フーシ派など大きな代理がいるだけでなく… 中東全域に民兵組織を多数擁しています。3度の攻撃は、これらのテロ組織の犯行で、これによって、基地内にいた民間人が殺されました。狙われた3つの基地の共通点は何でしょう？ 米軍の利益を抱えているということです。米国の新政権が何かヒントを得られるか、気になるところです。

今週、イラン・イスラム共和国軍の参謀長であるムハンマド・バゲリ少将は、2020年1月のカセム・ソレイマニ将軍暗殺に関する詳細を明らかにしました。簡単に言えば、彼は、米国に大きく焦点を当て、またバーレーン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦を含む複数の国に、ソレイマニ殺害への関与について警告し、この国々の米軍基地が関与していると主張しました。

テヘランの指導者たちが、米国の制裁で留保されていた資金調達を遂に打破する、韓国との合意に達したばかりなので、イランの自信が開花したのは間違いないでしょう。ソウルは先ず約10億ドルを支払うことで合意しました。しかし、騙されてはいけません。この、韓国による資金解除の決定は、イランが1月韓国の石油タンカーを拿捕した後の事です。そう、イランは米国の制裁により滞っていた資金が凍結解除されるまで、その船舶を人質にしていたのです。前政権がホワイトハウスを去っていなければ、このような事案は起きていなかったでしょう。しかし、凍結されているとされる資金総額は70億ドル近くですから、まだまだ続きます。

最後に、パレスチナ人は今週、どうやら、1917年の「バルフォア宣言」を覆すよう指図したようです。この宣言は、本質的に「イスラエルの土地に対する、ユダヤ人の歴史的権利」を認めたものであり、私たち（ユダヤ人）の「故国帰還プロセス」を始める契機となった世界歴史の重要な分岐点でした。この茶番に関与した億万長者は、明らかに、土地をどのように分割すべきか、新しい見解を国際的プラットフォーム上の裁判所に提案する計画を持っているようです。ホワイトハウスに座る人は、いつも私の住む中東地域に大きな影響を与えます。新政権により、パレスチナ人は「今が攻撃するチャンスだ」と感じているようです。

### ミニストリーの最新情報

世界情勢が絶えず移り変わる中、特にイスラエル関連の出来事において、このミニストリーは従来にも増して忙しくなり続けています。私たちは、新しい人々に届き、新鮮でエキサイティングなメッセージを準備し、オンラインでの存在感を高めています。アミールが“日常”に戻った今、昨日(2/24)の「中東アップデート」のように、彼が住む中東地域についての最新情報を絶え間なく受け取ることを期待して下さって構いません。こういったアップデート配信は、聖書預言に関連する現在の出来事について情報を得るのに最善の



## Amir Tsarfati

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」

手段です。フェイスブックライブやYouTubeでもご覧になれます。

また、土曜\*は「携挙後の世界での生活…取り残されるな!」について語り合う「預言座談会」をご覧ください。特別ゲストの ジャン・マーケルさんと バリー・スタグナー牧師が参加します。[※日本時間2/28(日) 早朝に配信済]

私たちのオンラインミニストリーのリーチが急速に拡大中です! 1月、私達のミニストリーはTwitterから離れましたが、AmirのTelegram(テレグラム)チャンネルは急速に参加者(フォロワー)を増やしています。また、参加をお勧めします。Amirが世界中で起きていることについてリアルタイムで投稿する内容に興味がある場合は、以下のようにしてください。

- ・モバイル端末のアプリストアから「Telegram」(テレグラム)アプリ\*をダウンロード
- ・アプリからアミール(Amir Tsarfati)の「Telegramチャンネル」にアクセス
- ・「プレビューチャンネル」(Preview Channel)をクリック
- ・「参加」(Join)をクリック

※テレグラムは現時点で日本語未対応です。PCでも使えますがスマホと同様に、英語など日本語以外の数種類の限られた言語に対応

Telegramにはいくつか独自の機能があり、そのうちの1つで、アミールは「ボイスメッセージ」を投稿でき、(チャンネル)参加者はそれを聞くことができます。少し前には約1万5千人でしたが、今日、アミールのチャンネル参加者は3万5千人を超えました! Telegramに加わり、周りの人にもお勧めしてください。

まだ登録していない場合は、Behold IsraelのYouTubeチャンネルに登録することをお勧めします。チャンネル登録すると、新しい動画が投稿された時に通知を受ける設定ができます。ビッグテックとの闘いは続いています。私たちは真実を持つ人々に届くためにできる限りのことをしています。その点で、数週間の格闘の末、Facebookで以前の状態に復帰できた\*ことを主に賞賛します。

中南米にお住まいの皆さん、ズーム(Zoom)で行う「地域別Q&Aセッション」の再開をお伝えできることを嬉しく思います。次回3月6日(土)は「聖書預言、次は何か?」というテーマで開催します。アミールに直接質問を投稿する機会を設けます。

私(マイク牧師)が一週間で最も楽しみなイベントの一つが「Weekly Prayer Meeting / 毎週の祈禱会」です。この数ヶ月間で、私たちは“キリストという共通点を持つ他人の集まり”から、“家族のようなグループ”になりました。参加者の多くは定期的に出席していますし、常に新しい人との出会いがあります。全く新しい次元で“答えられた祈り”を体験し、世界中の聖徒の“証し”を聞き、様々なことについて捧げる“祈り”の中で主のみもとに来ることができます。まだの方は、ぜひ参加してみてください。毎週月曜の午前10時(PST) [※日本時間 火曜 午前3時]にZoomで行われています。

ビホールド・イスラエルで 私が 特に情熱を注いでいる、もう一つのプログラムは「Public Reading of Scripture / 聖句の公開朗読」です。毎週木曜の夜に集まって、御言葉に飛び込み、御霊の言葉に耳を傾



## Amir Tsarfati

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」

けます。今後このプログラムは、バリエーションが増えることをお伝えしたいと思います。例えば、今夜のテーマは「PRS - 米空軍チャプレン編」です。アメリカ空軍のチャプレン（協力牧師）達と一緒に、聖書の複数の章を朗読します。午後6時（PST）[※日本時間 2/26 午前11時 配信済]にFacebookでご案内しますので、ぜひご参加ください。皆様のご参加をお待ちしております。

（オンラインではなく）人を集めて行うイベントとしては、2021年3月20日（土）に「Awaiting His Return - バージニアビーチ」という小規模カンファレンスを共催します。登録は無料ですが、席には限りがあります。参加を希望される方は、急いで申し込まれることをお勧めします。私（マイク牧師）は、このイベントで2回講演する予定で、アミールはZoomで1回のセッションに参加する日程です。

アミールと、ビホールド・イスラエルのすべてを代表して、皆さま方の熱心な祈りと、このミニストリーへの忠実な財政的サポートに感謝したいと思います。皆さんの「祈り」は、私たちの絶え間ない「燃料」であり、献金は私たちが常に安定して活動範囲を広げることが可能な源泉となっています。祈りは、皆さんと私たちが共にパートナーとして働きに取り組むことができる唯一かつ、最も重要な方法です。

私たちは皆、忙しいスケジュールを抱えています。しかしそれは、主が「成すべき働きのビジョン」を与えてくださっている故だと感謝しています。現実を直視してみましょう、誰にも明日は保証されていません。そうであれば、あなたはどのように時間を使いますか？パウロが投げかけたこの真理に、エペソの教会が直面したように、こんにちの私たちの言動にも影響を与えますように。

### エペソ人への手紙 5章5～21節

そういうわけですから、賢くない人のようにではなく、賢い人のように歩んでいるかどうか、よくよく注意し、機会を十分に生かして用いなさい。悪い時代だからです。ですから、愚かにならないで、主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。また、酒に酔ってははいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって 父なる神に感謝しなさい。キリストを恐れ尊んで、互いに従いなさい。

主の再臨を待ち望み、  
マイク・ゴレイ、アミール・ツアルファティ

<https://mailchi.mp/beholdisrael/amirs-weekly-roundup-july-7-22-1006381>

**Amir Tsarfati**

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」



★凍結した水面に空いた穴が、温泉になる！地球上で最も海拔が低い場所、死海の  
“隠された宝石”へようこそ！



★イスラエルにも雪が降る  
季節となりました！

## &lt;NEWS&gt;

■IAEA、テヘランのウラン貯蔵高 etc. に対する懸念を明らかに

2021年2月24日

近年、イランで活動が著しい国連の核監視機関（IAEA）は、イランの核開発計画に関し、複数の懸念事項を明らかにする新報告書を発表。IAEAは、核活動が行われたとされる未公開拠点について触れ、テヘラン（イラン）の増大するウラン備蓄にも言及した。

■イランのハメネイ、濃縮ウランレベル60%に上げると威嚇

2021年2月23日

西側諸国の圧力に反対する形で、イラン最高指導者（ハメネイ）は、もし必要となる場合、イランは濃縮ウランの純度を最大60%まで高めると警告した。またハメネイは、イランが核兵器を持つ意思を否定した。

■バグダッドの在イラク米国大使館に、この七日間で3回目となるロケット攻撃

2021年2月22日、



## Amir Tsarfati

[2021年2月25日 ウィークリー・ニュースレター]  
「中東のニュース&ミニストリー・アップデート」

イラクのグリーンゾーンにある米国大使館は、月曜日、三度（みたび）迫撃砲の弾幕に標的とされた。グリーンゾーンは首都バグダッドに位置し、大使館を含む様々な米国の関連機関が多く所在する地帯。

### ■ロケット砲はバグダッド市外で米軍関連施設を攻撃し続けている

2021年2月20日

土曜日、首都郊外のイラク軍基地に多数のロケット弾が着弾し負傷者が発生。この攻撃は、民間請負業者1人が死亡し、複数の負傷者を出した月曜日の攻撃に続くもの。

### ■核合意復帰に向けたステップで、バイデン政権はイランに対する国連制裁を終了させる

2021年2月19日

トランプ政権が2020年に正式に復活させた制裁措置は、木曜日の時点で解除されており、これはホワイトハウスが核合意に戻る動きを物語るものと考えられている。

以上